大場 洋介 議員

①少子化対策と結婚新生活支援事業は

②介護リスクの軽減策は

支援事業は

少子化対策と結婚新生活

大場議員

少子高齢化・人口減少に

須藤 典夫 議員

①地区負担の軽減策は

②祭りに職員の参加を

①半たわみ性舗装の今後は

②金山川 河川公園修繕は

町長

かねやま未来会議において改定

訂の必要性と町独自の少子化対策は。

総合政策課長

他自治体で効果的な

事例があれば参考にする。

よる人口ビジョン策定や総合戦略の改

ながら、様々なニーズの把握に努める。 までの取り組みによる効果などを検証し 案を審議し、9月までに公表する。これ

星川 智子 議員

①地域消費の取り組みは

②フラワーコネクション事業の3年目は

③町職員のパワハラへの対処は

五十嵐 優一 議員

人口減少に対応したまちづくりは

行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは報告や説年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執

時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。



問

おおば ようすけ 大場 洋介 議員

多様なニーズ満たす政策を

答

環境整備で少子化改善を目指す

町独自の施策の考えは。 帯・補助額の上乗せが可能である。 は各自治体が実情に応じて対象世 大場議員 結婚新生活支援事業

ついて学校施設の方向性は。 大場議員 小中一貫校の必要性に

教育長 する時期にきている。 一体型の施設整備などを検討

介護リスクの軽減策は

こそが効果的と考えるが町の見解は。 切れ目のない社会全体でのサポー いの場から結婚、そして子育てまで

大場議員

少子化対策の前提に出会

ク軽減施策の展開は。 **「ビジネスケアラー」** 大場議員 ケアラー」の介護リス現役世代が直面する の介護リ

持ち、支援策を講じる。 できるよう、町内企業と意見交換を 町長 安心して介護と仕事の両立が



②公民館の人・まち・住民自治の仕組みづくりは ③環境にやさしいまちづくりは 般質問とは

認識し、

結婚に繋げるための周知活

総合政策課長

婚姻数低下の状況を

明を求めるなどの政策論議の場である。

町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、 限られ

する。

い支援を検討 に参加しやす 動、セミナー

るが知で結婚したいまた

やまがた

縁結びたい

が応援します



すとう のりお **須藤 典夫 議員**



さ が え こういち **寒河江 宏一 議員**

問

景観に配慮した道路の修繕方向は

答

早期に点検し、方向性を決定



答

制度改正に反映する

ションを発揮する職員を目指している 基本方針」 することが重要なことであり、 が地域活動を公務とするのは難し 総務課長 ることが重要なことであり、地域公務としてではなく自主的に参加 では地域とのコミュニケ 「金山町人材育成・確保

地区負担の軽減策は



教学課長

区長会議でも要望があり、

設計を改正する必要があるので整備費補助金交付規則」の制度傾向にある。「金山町公民館施設

に取り組んで行く

活動に参加しやすい職場環境づくり

小数規模の地区では高額になる

が世帯数の減少で戸数割負担が

地区公民館の工事費

させて行く

祭りに職員の参加を

公連との協議を経て制度設計に反映

改めて適正な改正内容を検討

Ų

X



半たわみ性舗装の今後は

町道12路線に、寒河江議員 役 いる。 後の修繕計画は。 の方々が不便をきたしている。 が施工され、 かなり傷んでおり、高齢者 今年で28年経過して 役場を中心とし 半たわみ性舗装

町長 歩きにくいという話もあるが、デザ 環境整備課長 検討し、 インと車の減速を促すために採用し かかる。 ルト舗装よりも約2・9倍の工賃が 備をしたが、 の町並みや風景への調和を目的に整 再度点検し、 継続して維持修繕するのか また、ピンコロ石についても 修繕には普通のアスファ 町内の一部路線を金山 機能や景観等を

万向性を決める。 般的なアスファルト舗装にするのか

制作には多くの人の手がかかり、

人手不足に困っている。 手伝いを

参加を促してはどうか。

公務として認め、

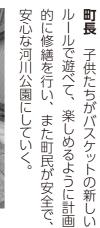
職員の積極的な

須藤議員

金山まつりの「山車」

金山川河川公園修繕は

すべき時期に来ている。 整備されてから27年経過し、 寒河江議員 金山川河川 修繕計画 公園が 修繕





傷みが激しい半たわみ性舗装

出して、昔ながらの道、砂利道風の雰囲気を醸しを洗い出すことによって、内部の骨材が表面に露るンクリート舗装の剛性を兼ね備えた舗装。表面※半たわみ性舗装…アスファルト舗装のたわみ性と